

課題図書実践&報告会 仕様書

1	研修テーマ	■行動変容と組織変革・組織成長の実現
2	研修目的	■書籍からの気付き・学びの実践による行動変容、組織変革・成長の成功体験の獲得 ■PDCAサイクルの効果確認 ■自社におけるリアルケーススタディ
3	研修対象者	■不問
4	研修所要時間	■実施案内:10分 実践:3カ月～半年 報告会:2時間(昼休憩除く)
5	対象人数	■4名以上
6	得られる効果	■社内の上司が伝えたい、期待するメッセージを、書籍を読むという形で自然に理解、受け止めることができます。 ■書籍内容を言語化、見える化することでアクション、PDCAにつなげやすくなります。 ■取り組みに対して当事者意識を持って取り組むようになります。 ■対象者全員が共通認識・共通言語でコミュニケーションを取れるようになります。 ■同じ書籍を読んでいること、実践でうまくいった、いかなかったの実体験により質疑応答や意見交換が活発に行われ、それ自体が気づきやヒントにつながります。 ■自社での取り組み事例のため納得感が高まります。 ■リアルケーススタディとして、具体的に活かせるようになります。
7	特徴	■PDCA、書籍を実務に活かすことの成功体験を積むことができます。
8	受講形式	■集合型、オンライン実施 いずれも可
9	準備物 ファシリティ、ツール	【ファシリティ】 ■プロジェクター、スクリーン(必要な場合。資料配布して口頭でも可) ■マイク(広さに応じて) 【準備物】 ■タイマー 【受講者持参物】 ■筆記用具
10	実施講師要件	■ファシリテートができること
11	その他	-
12	本プログラム資料 内容物	【実施ガイド】 1. 仕様書(Excel 1ページ) 2. タイムテーブル詳細(Excel 1ページ) 3. 研修実施ガイド(Word 4ページ、残りはPowerPointのノートに記載) 【プロジェクター投影資料】 1. 実施案内投影資料(PowerPoint 3ページ) 2. 報告会案内投影資料(PowerPoint 1ページ) 【受講者配布資料】 1. カリキュラム(Excel 1ページ) 2. 書籍PDCAシート(PowerPoint 1ページ)

※購入は研修の質を担保するため、「10. 実施講師要件」を満たす方に限ります。